

氏名	小 林 計 太
授与した学位	博 士
専攻分野の名称	医 学
学位授与番号	博甲第 1807 号
学位授与の日付	平成10年3月31日
学位授与の要件	医学研究科病理系病理学(二)専攻 (学位規則第4条第1項該当)
学位論文題目	Detection of <i>Helicobacter pylori</i> -associated antigen and heat shock protein 60 on follicular dendritic cells in the germinal centres of low-grade B-cell lymphoma of gastric mucosa-associated lymphoid tissue(MALT). (胃粘膜下リンパ組織由来低悪性度B細胞リンパ腫の胚中心における濾胞樹状細胞にみられる <i>Helicobacter pylori</i> 関連抗原と熱ショック蛋白質60の解析)
論文審査委員	教授 岡田 茂 教授 辻 孝夫 教授 中山 睿一

学位論文内容の要旨

MALTリンパ腫の手術標本24例のパラフィン包埋材料に対してウサギ抗*H. pylori*抗体(ORP-1とORP-2)を用い免疫染色を行い、さらに凍結標本に対してマウス抗ヒトHSP60モノクローナル抗体(LK-1 and LK-2)を用い免疫染色を行った。

結果としてMALTリンパ腫患者の胃の胚中心の濾胞樹状細胞(follicular dendritic cell; FDC)にウサギ抗*H. pylori*ポリクローナル抗体とマウス抗ヒトHSP60モノクローナル抗体にて陽性所見がみられた。同様の陽性反応は上皮細胞にもみられた。MALTリンパ腫患者リンパ節を用いたコントロールには陽性所見はみられなかった。

ウサギ抗*H. pylori*ポリクローナル抗体と交差反応することが知られているヒトHSP60がMALTリンパ腫胃組織上のFDCに発現されており、これがMALTリンパ腫の発生に病的に関連することが示唆される。

論文審査結果の要旨

本研究は、胃粘膜関連リンパ組織由来低悪性度B細胞リンパ腫における*Helicobacter pylori* (*H. pylori*)関連抗原の局在を免疫酵素抗体法によって調べたものである。その結果、MALTリンパ腫患者の胃の胚中心の濾胞樹状細胞にウサギ抗*H. pylori*ポリクローナル抗体とマウス抗ヒトHSP60ポリクローナル抗体にて陽性所見がみられた。同様の陽性反応は上皮細胞にもみられた。MALTリンパ腫患者、その他の疾患からのリンパ節を用いたコントロールには陽性所見はみられなかった。

これらの結果は*H. pylori*感染とMALTリンパ腫の発生との関連において貴重な内容を有するものである。

よって本研究者は、博士(医学)の学位を得る資格があると認める。